



ばん ひろ み
伴 浩 美

職 名 教授
担当科目 英語 I・II・III、TOEIC® 対策講座
ゼミナール I・II
研究室 ダイヤルイン 0258(39)1931
内線 427
E-mail ban@nagaokauniv.ac.jp

研究テーマ 社会調査における自由記述のテキストマイニング

研究業績

著 書

令和6年3月 『DX時代の観光と社会』 近代科学社（共著）
 平成23年7月 『「からだと心」の発達と教育・体育・スポーツ』 岸本肇教授退職記念論文集編集委員会（東京未来大学）（共著）

論 文

平成20年5月 『日本全国 産業博物館めぐり』 PHP研究所, PHP新書 523（共著）
 平成31年1月 ‘Classification of English sentences by the degree of difficulty using machine learning,’
 “International Journal of Engineering & Technical Research,” Vol.9, Issue 1, pp.19-26
 平成30年12月 ‘Change of passengers on airplanes due to the opening of the business of the Hokuriku Shinkansen,’ “Journal of Global Tourism Research,” Vol.3, No.2, pp.129-134
 平成27年12月 ‘Residents’ Evaluation to Route Bus and Painting Show in Kaga City,’ “Journal of Asian Electric Vehicles,” Vol.13, No.2, pp.1739-1745
 平成27年8月 「女性の雑誌愛読傾向のネットワーク図化－女子短期大学生を対象に－」『日本感性工学会論文誌』 Vol.14, No.3, pp.409-417
 平成27年2月 ‘An English Vocabulary Learning Support System for the Learner’s Sustainable Motivation,’ “Springer Plus: Innovative Cloud Application in Computer Intelligence,” article ID 99, 9 pages
 平成26年10月 ‘Purification Capability of White Radish for Gaseous Ethyl Alcohol and Bioelectric Potential under LED Light,’ “Sensors and Materials, An International Journal on Sensor Technology,” Vol.6, No.7, pp.495-504

学会発表

平成31年9月 「体制化された知識からの検索過程における「とび」の問題」, 日本教育心理学会第61回総会
 平成31年9月 「認知距離判断に影響を及ぼす橋の存在」, 第21回日本感性工学会大会
 平成31年2月 「北陸新幹線開業による飛行機利用客減少特性」, The 18th Japan-China Workshop on Industrial Engineering and ICT (J-C Workshop 2019)
 平成30年9月 「学生参加型授業は常に効果的か－事前テスト成績の高低との関係」, 日本教育心理学会第60回総会
 平成30年9月 「電動のおもちゃロボットがユーザに与える影響の脳波解析」, 第20回日本感性工学会大会
 平成30年9月 「アンカリング効果が自動運転システムの社会的受容判断に及ぼす影響」, 第20回日本感性工学会大会

略 歴

令和6年4月 長岡大学教授（現在に至る）
 令和3年4月 三条市立大学教授（令和6年3月まで）
 平成28年3月 博士（学術）（金沢大学）
 平成28年3月 金沢大学大学院自然科学研究科電子情報科学専攻博士課程修了
 平成26年4月 長岡技術科学大学大学院教授（令和3年3月まで）
 平成23年4月 東京未来大学非常勤講師（平成26年3月まで）
 平成23年4月 福井工業大学准教授（平成26年3月まで）
 平成19年4月 東京未来大学准教授（平成23年3月まで）
 平成17年4月 昭和大学非常勤講師（平成19年3月まで）
 平成16年7月 信州大学経済学部非常勤講師（平成16年9月まで）
 平成14年4月 青山学院大学経営学部非常勤講師（平成23年3月まで）
 平成11年4月 富山国際大学助教授（平成19年3月まで）
 平成5年4月 富山大学非常勤講師（平成11年3月まで）
 平成5年4月 富山国際大学専任講師（平成11年3月まで）
 平成3年4月 富山国際大学非常勤講師（平成5年3月まで）

社会的活動

令和2年4月 新潟県環境影響評価審査会委員（現在に至る）

所属学会

日本知能情報ファジィ学会、日本感性工学会、観光情報学会、日本保育学会

担 当 講 座

テーマNo.1	ビッグデータは何を語るのか
内 容	現在、インターネットを通して大量の商品が販売されています。注文から販売そして利用の間に、大量のお客様情報が生まれていますが、多くのデータの中からお客様の真の声を拾い出し新たな商品開発に繋げる手法をご紹介します。